

2019/1/26 公益社団法人 私立大学情報教育協会

栄養学・薬学・医学・歯学・看護学グループ

分野連携アクティブ・ラーニング対話集会 「話題提供 看護学分野」

# 多職種連携による看護教育の 改善に向けたICT活用の提案 (理学療法士教育の改善)

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 講師 丸山陽介

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 教授 仲井克己

# わが国における理学療法士の歴史

大正時代：物理療法・医療マッサージが病院で始まる。

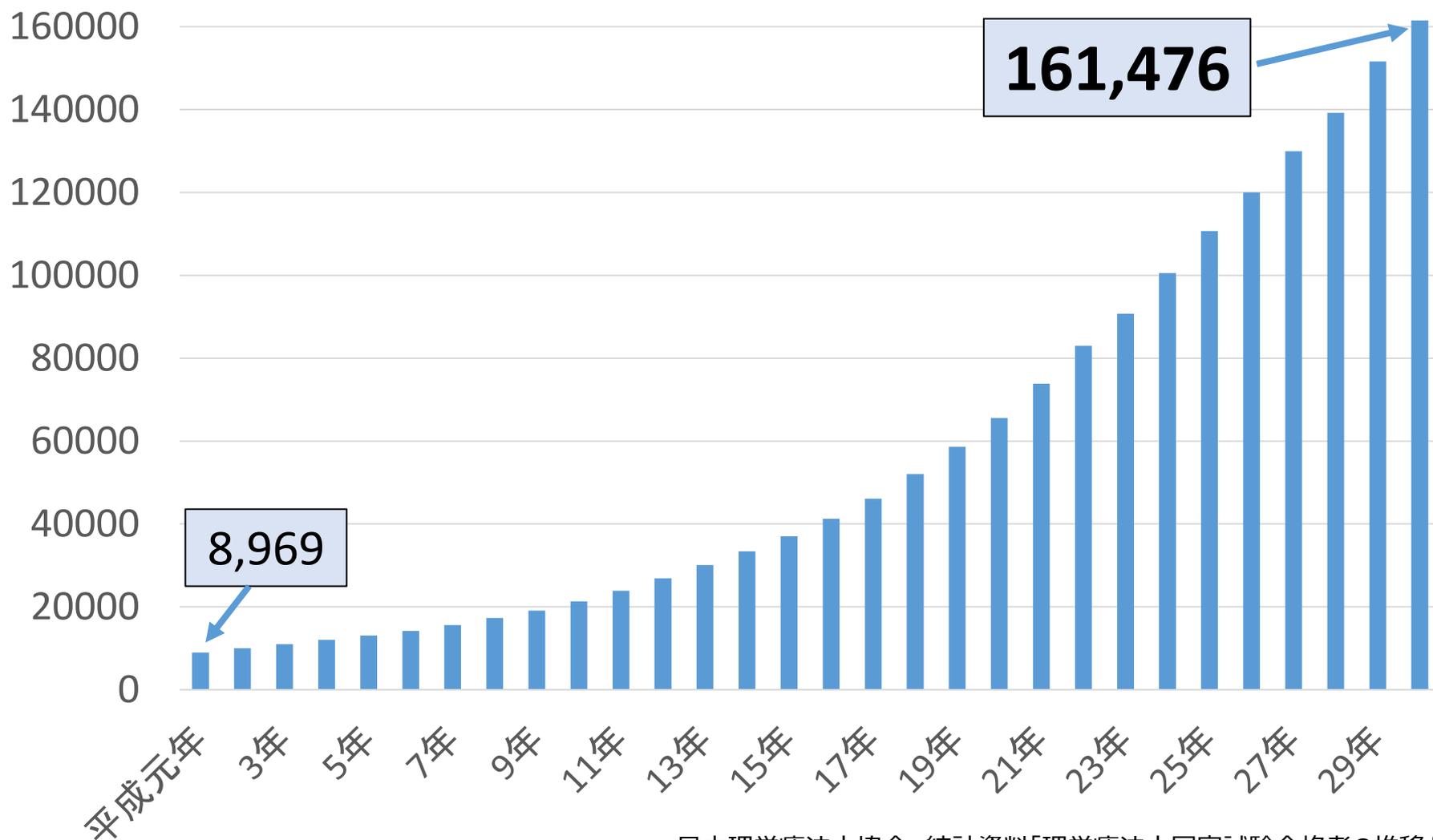
1963年（昭和38年）：初めてのP T・O T養成校誕生。

1965年（昭和40年）：理学療法士及び作業療法士法施行。

1996年（昭和41年7月17日）：日本理学療法士協会設立。

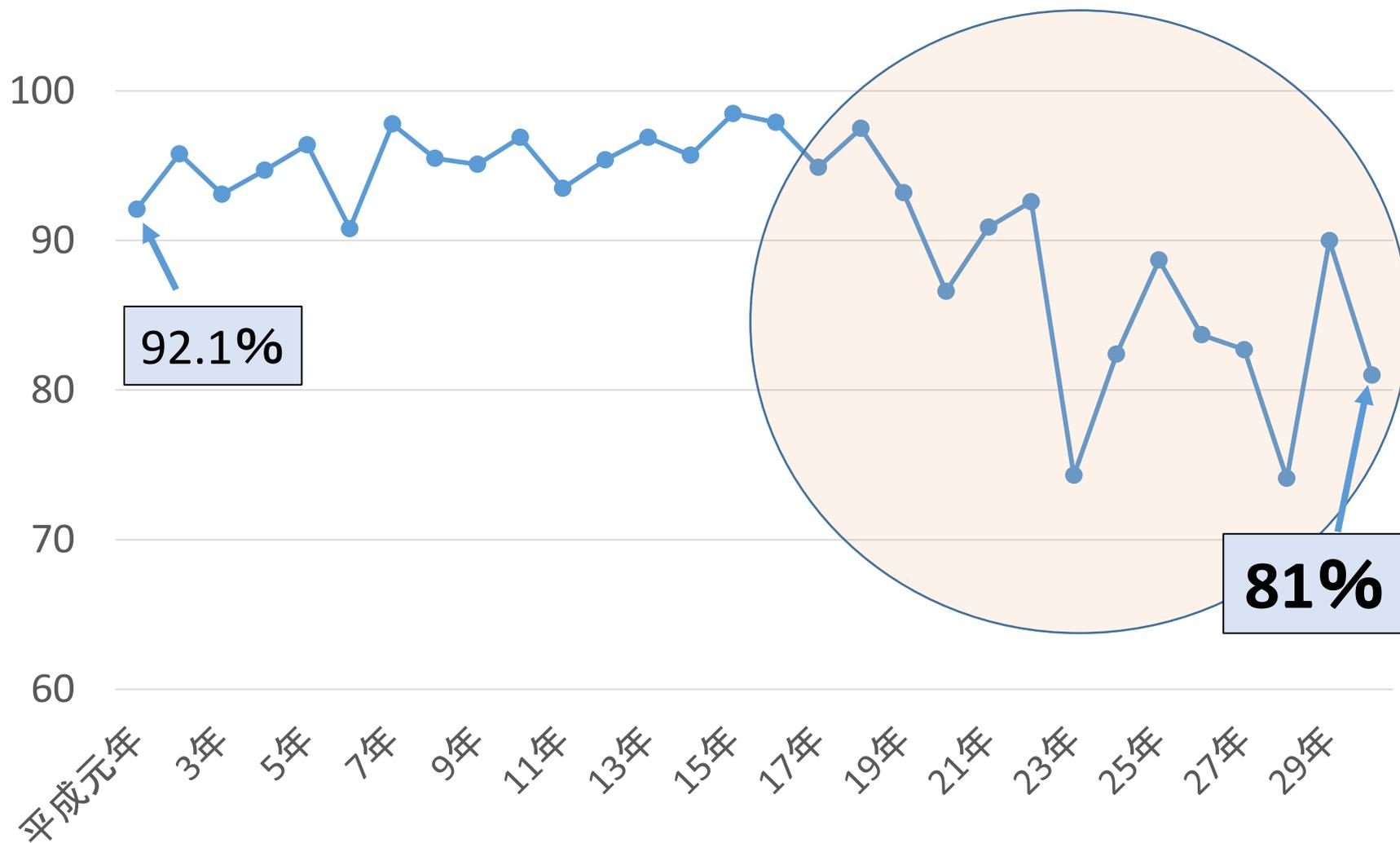
1996年（昭和41年）：第1回国家試験施行。\* 183名が合格

# 理学療法士国家試験の合格者延べ人数



日本理学療法士協会 統計資料「理学療法士国家試験合格者の推移」より

# 理学療法士国家試験合格率推移



# 理学療法士養成校

養成校種類	平成元年度	平成30年度
全体	44	261
大学	0 	106
短大	13	6
専門学校（4年制・3年制）	31	149

日本理学療法士協会 統計資料「理学療法士国家試験合格者の推移」より

- ✓ 平成30年度の入学定員： 14,051名
- ✓ 平成21年 理学療法士教育ガイドライン0版 → 第1版
- ✓ 平成30年8月 理学療法士モデル・コア・カリキュラム  
2019/1/13 完成
- ✓ 平成32年度 学校養成施設指定規則

# モデル・コア・カリキュラム (2019.1.13)

日本理学療法士協会HPより

理学療法学教育モデル・コア・カリキュラム



公益財団法人  
日本理学療法士協会  
Japanese Physical Therapy Association

資料1 他職種とのモデル・コア・カリキュラムとの大項目対比表

	医学教育モデル・コア・カリキュラム 平成28年度改訂版	歯学教育モデル・コア・カリキュラム 平成28年度改訂版(案)	薬学教育モデル・コア・カリキュラム 平成25年度改訂版	看護学教育モデル・コア・カリキュラム 平成29年度改訂版(案)	理学療法学教育モデル・コア・カリキュラム大項目案	中項目
A	医師として求められる基本的な資質・能力	歯科医師として求められる基本的な資質と能力	薬剤師として求められる基本的な資質、基本事項	看護系人材として求められる基本的な資質・能力	理学療法士として求められる基本的な資質・能力	プロフェッショナリズム 理学療法学の知識と技術 根拠に基づいた問題解決能力 安全の保証と安全管理 生涯学習の励行 コミュニケーション能力
B	社会と医学・医療	社会と歯学	薬学と社会	社会と看護学	社会と理学療法	健康の概念 健康と社会・環境 社会保障制度 疾病予防と健康管理 理学療法と関連法規 疫学・保健医療統計・研究
C	医学一般	生命科学	薬学基礎	看護学一般	理学療法実践の基本となる基礎医学	生物としての人間理解 活動体としての人間理解 ライフステージを通じた人間理解 人間の生活に影響する疾病・障害の理解 薬物による人間反応の理解
D	人体各器官の正常構造と機能、病態、診断、治療	歯科用医療機器(歯科生体材料、歯科材料・機器)	衛生薬学	看護学実践の基本となる専門基礎知識	理学療法実践の基本となる臨床医学	医学概論 リハビリテーション医療・多職種連携 各種疾病の病態、診断、医学的治療・回復過程
E	全身に及ぶ生理的変化、病態、診断治療	臨床歯学	医療薬学	多様な場における看護実践に必要な専門知識	理学療法実践に必要な専門知識・技術他・態度の醸成	基礎理学療法学 理学療法管理学 理学療法評価・臨床推論 基本的な理学療法評価技術 基本的な理学療法治療技術 障害別の理学療法技術 地域理学療法学
F	診療の基本	相互演習(実習)、模型実習・シミュレーション実習	薬学臨床	臨床実習	臨床実習 「臨床実習教育ガイドライン」を含む	理学療法の対象者との関係性構築 多職種連携 診療参加型臨床実習 理学療法プロセスの理解 理学療法実践 地域理学療法における臨床実習
G	臨床実習 「診療参加型臨床実習実施ガイドライン」(参考例)を含む	臨床実習	薬学研究	看護学研究と専門性の発展	理学療法学準備教育ガイドライン	人文科学 社会科学 自然科学 語学 体育
H			薬学準備教育ガイドライン			

# 理学療法の業務

✓「理学療法士及び作業療法士法」により身分制度が確立

理学療法とは・・・

「身体に障害があるものに対し、主としてその基本動作能力の回復を図るため、治療体操その他の運動（運動療法）や物理的手段（物理療法）を用いること」

理学療法士は・・・

「医師の指示の下に理学療法を行うことを業とする」

基本動作能力：

「座る、立つ、歩く、体や手足を曲げたり伸ばしたりするといった人間にとって基本的といえるような運動能力」

# しかし…少しずつ変化が

✓医学の進歩、高齢化、地域包括ケアシステム…

医学的リハビリにおける理学療法は適応疾患の拡大、法的定義の枠内を超え、疾病の進行や合併症の予防、健康管理や増進ならびに障害発生の予防など、障害の改善だけでなく、予防に至るまでの機能を持ってきた。

- (例)
- ・救命センターやICUなどの超急性期よりの介入  
→ 適応となる疾患・病期が拡大してきた。
  - ・介護予防分野（厚生労働省医政局通知）  
→ 障害を持たない方への介入など

**必要な知識・技術の増加 ・ 多職種との連携の頻度増加**

# 専門・認定理学療法士制度

## ✓専門理学療法士制度

専門性を高め、学問的発展に寄与する研究能力を高める目的。

7 専門：取得者数（延べ）：2,360名（2016/4）

（基礎、神経、運動器、内部障害、生活環境支援、物理療法、教育・管理理学療法）

## ✓認定理学療法士制度

専門性を高め、高い専門的臨床技能の維持、社会、職能面における理学療法の専門性（技術・スキル）を高める目的。

7 専門23分野：取得者数（延べ）：4,440名（2017/12）

# 学校養成施設指定規則の見直し

✓理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則  
(昭和41年)が平成32年度より一部改正。

✓主な改正のポイント (一部)

①総単位数 93単位 → 101単位以上

- ・栄養、薬理、画像、救命救急、予防等の基礎等が追加
- ・「喀痰吸引」の必修化 → **既に看護学科の協力により実施。**
- ・臨床実習の充実

②専任教員の要件

(現) 5年以上業務に従事した者

(新) 上記に加え、厚労省が指定した専任教員養成講習会を  
終了した者等 \* 例外あり

### ③臨床実習施設の要件

(現) 時間の2/3以上は病院又は診療所において行う。

(新) 時間の2/3以上は医療提供施設において行うこと。

また、医療提供施設において行う実習時間の1/2以上は病院又は診療所で行うこと。**通所リハビリ、訪問リハビリに関する実習**を1単位以上行う。

#### ・臨床実習の構成、方法

養成校により異なるが、現行は見学実習（1～5日）、評価実習（3～4週）、総合臨床実習（8週×2）等が多い。

(新) 評価実習、総合臨床実習については、実習生が診療**チームの一員として加わり**、指導者の指導、監督の下で行う**診療参加型臨床実習**が望ましい。→努力規定

# 理学療法士教育の問題点

## 1. 新入生の入学時学力の向上

- ・受験生の進路選択として選択される
- ・4年制教育カリキュラムの立案
- ・理学療法士のステータス確保

## 2. 習得知識・技術の質的・量的増加

- ・国家試験の深化に伴う教育内容の高度化
- ・理学療法の責務の拡大
- ・他職種協働の理解・連携の強化

# 帝京平成大学健康医療スポーツ学部における情報教育の強化

スポーツ

柔道整復学科

作業療法学科

理学療法学科

manaba（教育支援システム）の導入

看護学科

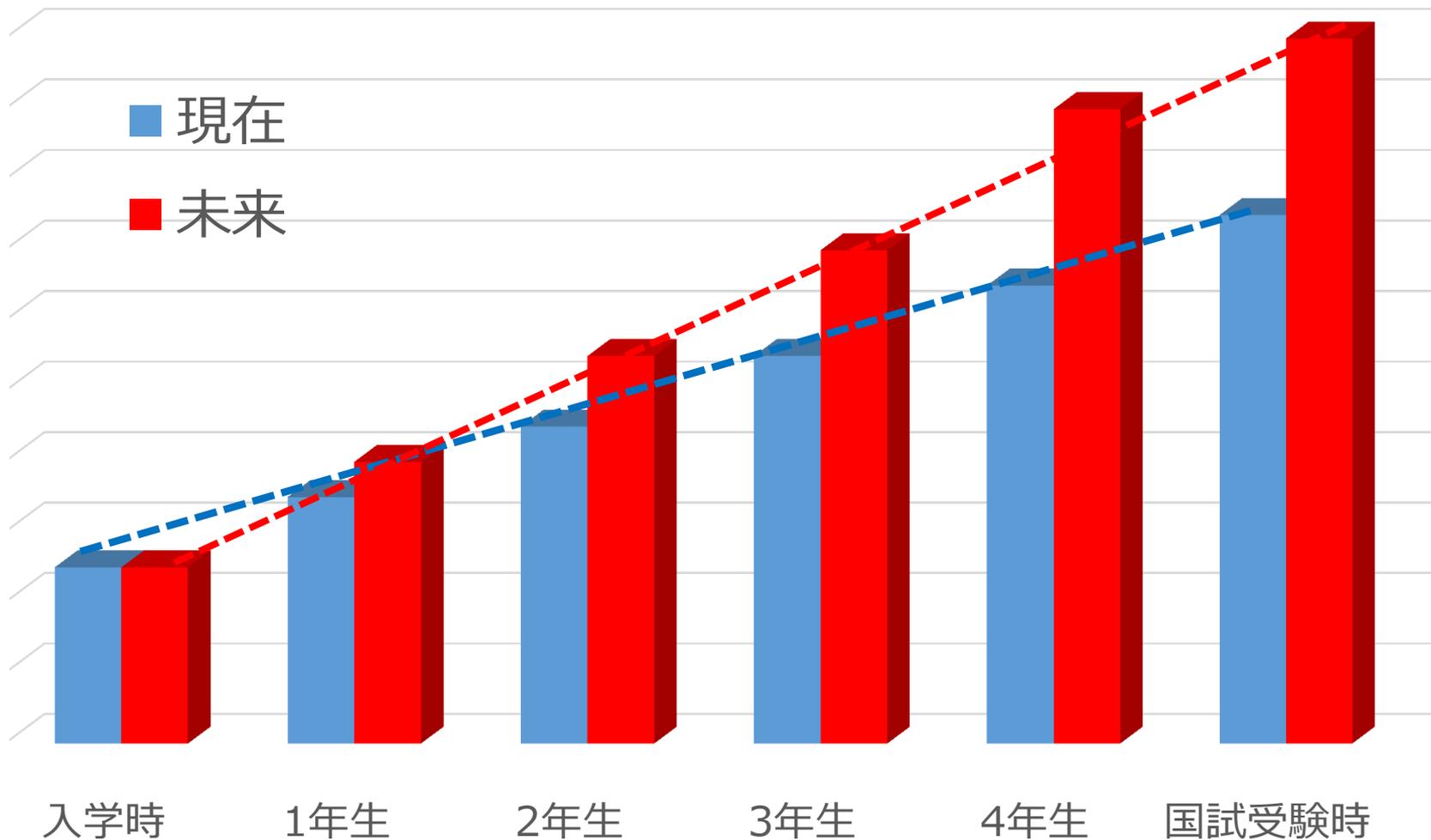
医療

医療スポーツ学科

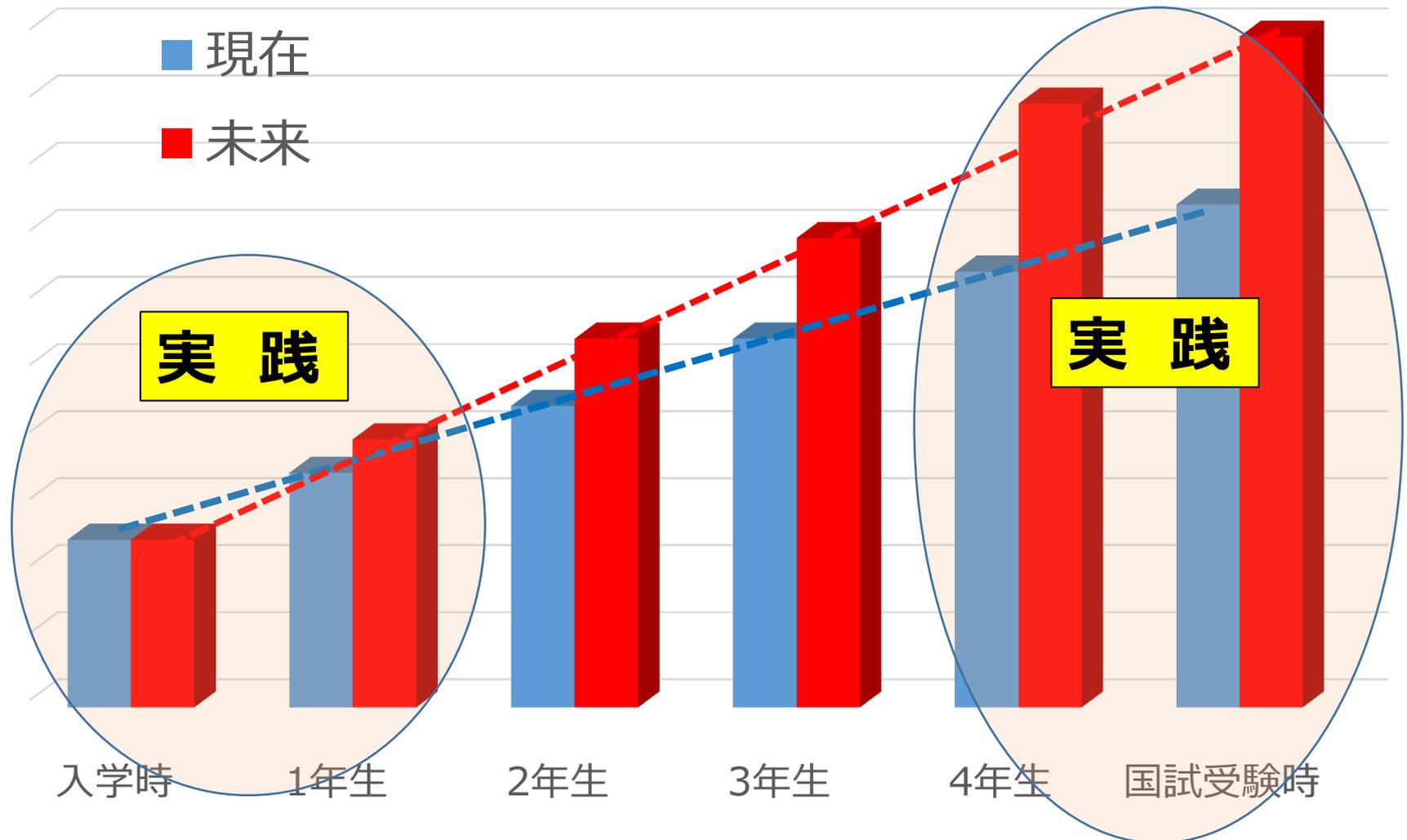
- ・救急救命士コース
- ・トレーナー・スポーツコース
- ・アスリートコース

健康

# LMS導入にて目指す効果モデル



# LMS導入にて目指す効果モデル



# manaba

- ✓ manaba:教育支援システム
- ✓ 2011年より導入



全学向け教育支援システム

前提条件付き 小テスト・ドリル  
プロジェクト学習  
お知らせの配信  
ポートフォリオ  
レポートの相互閲覧・個別指導  
教材配布  
スマートフォン対応



## 実践1 新入生の入学時学力の向上に向けて

- 入学前教育の充実
- 専門教育へのスムーズな移行

- ✓ 当学部では従来、入学前教育として入学手続きが終了した新入学生へ教育関連業者作成の生物・物理等の教科を各学科で選定して送付していた。
- ✓ 更なる、入学後の円滑な講義への導入を目指し、当学各学科教員により、講義に頻繁に耳にすると想定される語句を選定し **医療系用語集** を作成。

# 医療系用語集

一般教養 100語  
医療系基本 100語  
医療系専門 200語  
全400語から成る用語集。



用語は学部統一を目指し、選定には各学科教員が学科において、入学後に頻回に耳にすることが想定される語句を選択した。

# 医療系用語集

**教科担当教員が、講義で使用する学術用語を抽出し作成。**

- ・300～400語程度 → 高校生が自力で達成可能な範囲
- ・必ず講義で使用 → ヒット率100%
- ・入学予定者全員に配布 → 100%受講

基礎編

専門編

・・・進化中

# 医療系用語集

地域医療学部基本用語  
(漢字)

コード	語彙	読み	意味
1001	握力	アクリョク	物を握る力、体力測定では筋力の代表値とされる
1002	圧迫	アツパク	押さえつけること
1003	軋轢	アツレキ	仲が悪くなること
1004	胃	イ	食物を消化(分解)する内臓(消化器)
1005	閾値	イキチ	ある反応をおこすのに必要最小限度の刺激のこと
1006	意識	イシキ	眼が覚めて(覚醒)大脳が正常に機能していること
1007	萎縮	イシユク	しばんでちぢむこと
1008	咽喉	イントウ	口腔(口)、鼻腔(鼻)と食道をつなぐ筋肉の管、いわゆる「のど」
1009	運動学	ウンドウガク	身体の運動を研究する学問
1010	運動野	ウンドウヤ	大脳皮質における随意運動の中核領域、運動領ともいう
1011	臍窩	エキカ	わき、わきの下
1012	壊死	エン	生体の一部の組織や細胞が死滅すること
1013	壊疽	エンソ	体の組織や細胞が局所的に死んで腐敗すること
1014	閲覧	エツラン	書籍などを調べること

地域医療学部基本用語  
(カタカナ)

コード	語彙	スペル	意味
1020	横紋筋	アカウナンピリティィ	説明責任
1021	悪寒	アクチン	筋原繊維を構成するフィラメントのうち細い方の線維
1022	悪心	アクティブ	自動、能動的・活動的
1023	窩	アグリティー	敏捷性、運動時に身体をコントロールする能力
1024	臥位	アスピリン	解熱消炎鎮痛剤(げねつしょうえんちんつうざい)
1025	外傷	アシメメント	評価・判定・査定など、初期評価や重傷判定に活用される
1026	回旋	アドバンスディレクティブ	高齢者の事前指示、リビングウィルや医療判断委任状など
1027	外傷	アドヒアランス	患者が積極的に治療方針の決定に参加すること
1028	咳嗽	アドボカシー	代弁、権利擁護
1029	外転	アドレナリン	副腎髄質から分泌されるホルモン、強心剤、止血剤等に利用
1030	解剖	アナライズ	分析、解析、アナリシス
1031	海綿	アニソニア	瞳孔不同、左右の瞳孔の大きさが違う状態
1032	瘡瘍	アナムネ	患者本人や関係者から入院までの経過を聴取すること
1033	過熱	アムノイド	膜の一種
1034	下肢	アライメント	骨の位置、並び、静的アライメントと動的アライメントがある
1035	下肢帯	アルツハイマー	認知症の原因のひとつ
1036	過剰	アレスト	心停止
1037	臥床	イレウス	腸閉塞、腸の過剰障害
1038	下腿	インシデントレポート	出来事レポート、ヒヤリ・ハット報告書
1039	潰液	インスリン	ホルモン、不足すると糖尿病になる
1040	合併症	インピンジメント	衝突
1041	陥凹	インフォームドコンセント	説明と同意
1042	寛解	エイジズム	年齢による差別、特に高齢者に対する差別と偏見
1043	感覚	エイズ	AIDS(Acquired Immuno Deficiency Syndrome) 後天性免疫不全症候群
1044	寛骨部	エクササイズ	運動
1045	冠状面	エコノミー	経済、節約
1046	関節	エストロゲン	女性ホルモン
1047	関節包	エデマ	浮腫
1048	肝臓	エビデンス	根拠
1049	含嗽	エビデンスベースド・プラクティス	科学的根拠に基づく実践
1050	喉嚨	エンパワメント	その人の持つ問題解決能力を高めるように支援すること
1051	既往歴	ガイドライン	指針、基本方針
1052	気管	カットオフ	遮断、切断
1053	起始	カルテ	診療録 (medical records)
1054	栞札	カンファレンス	会議、打ち合わせ
		キーパーソン	鍵となる人
		キネティクス	運動力学
		キネマティクス	運動学
		クイックネス	俊敏性、機敏さ、刺激に反応し速く動き出す能力
		クライアント	顧客、利用者、受診者
		クラッチ	杖
		グリーフケア	喪する人の死によるグリーフ(悲嘆)から遺族をサポートすること
		クリティカルシンキング	批判的思考、主観的根拠に基づいた問題解決能力、意思決定能力
		クリティカルパス	治療や看護の手順を標準化し診療の効率化や質向上、コスト削減の手法
		クリニカルパス	診療内容をスケジュール化し、分かりやすく記したものの
		ケーススタディ	事例研究
		ケモ	chemotherapy 化学療法、主に抗がん剤を示す
		コメディカル	医師以外の医療従事者
		コーピング	coping 強化、ストレス等に対し積極的に努力・対処すること
		コルセット	corset コルセット
		コンサルテーション	consultation 他分野の専門職からの助言
		コンディショニング	conditioning 身体をよい状態に維持調整すること

漢字

コード	語彙	読み	意味
1001	握力	アクリョク	物を握る力、体力測定では筋力の代表値とされる
1002	圧迫	アツパク	押さえつけること
1003	軋轢	アツレキ	仲が悪くなること
1004	胃	イ	食物を消化(分解)する内臓(消化器)
1005	閾値	イキチ	ある反応をおこすのに必要最小限度の刺激のこと

カタカナ

コード	語彙	スペル	意味
2001	アカウンタビリティ	accountability	説明責任
2002	アクチン	actin	筋原繊維を構成するフィラメントのうち細い方の線維
2003	アクティブ	active	自動、能動的・活動的
2004	アグリティー	agility	敏捷性、運動時に身体をコントロールする能力
2005	アスピリン	aspirin	解熱消炎鎮痛剤(げねつしょうえんちんつうざい)

# しかし…

- ✓ 用語数が膨大であり、高校での授業では出てこない新たな用語であるために覚えるのに時間がかかる。
- ✓ 入学までにどの程度、学習をしているか把握できない。



- ✓ 何時でも何処でも手軽に学習可能なツールの必要性
- ✓ 学習の進捗状況を把握する必要性

## 入学後のmanaba course の利用

工程表 (2015年度)	3月下旬	入学予定学生に『医療系基礎用語集』を送付
	4月	manaba course パスワード配布。選択問題型（漢字編）開始
	5月	manaba 上で達成度テスト（漢字編）開始
	6月	manaba 上で選択問題型（カタカナ・略語）開始
	7月	manaba 上で達成度テストの実施

# manaba course の活用



- ✓ 「コース」に医療用語集をアップ
- ✓ 「ドリル」形式にして学習回数を把握。少ない学生には面談を取りいれながら学習支援を実施。
- ✓ その後、1年生向けの「フレッシュセミナー」で「小テスト」形式により学習度を判定するためにテストを実施。

# manaba の活用

手の付け根や頸部で観察できる血管の拍動のことを何というか、選択肢から一つ選びなさい。(選択必須)

1.  脈動
2.  脈拍
3.  心房
4.  心拍

親指を医療用語で何というか、選択肢から一つ選びなさい。(選択必須)

1.  母趾
2.  指趾
3.  環指
4.  示指

No.	タイトル	前提条件	
8	<b>ドリル</b> 医療用語_習得ドリル(漢字)	-	受付中
9	<b>ドリル</b> 医療用語_習得ドリル(カタカナ)	-	受付中
10	<b>ドリル</b> 医療用語_習得ドリル(略語)	-	受付中
13	<b>ドリル</b> ☆医療用語_達成度テスト(カタカナ)	-	受付中
14	<b>ドリル</b> ☆医療用語_達成度テスト(漢字)	-	受付中
15	<b>ドリル</b> ☆医療用語_達成度テスト(略語)	-	受付中



## 実践② 習得知識・技術の質的・量的増加に対し

### ● 国家試験対策

- ✓ manaba course 上に  
国家試験過去問題を  
アップし学生にPC・  
スマートフォン上から  
解答する。

第47回理学療法士国試問題(共通1/2)

設問数 50 経過時間 00:00:31

3軸性の関節はどれか。2つ選べ。

1. 距腿関節
2. 股関節
3. 胸鎖関節
4. 指節間関節
5. 上橈尺関節

骨折部の血流が傷害されやすいのはどれか。2つ選べ。

1. 手の舟状骨
2. 坐骨結節
3. 上腕骨大結節
4. 脛骨粗面
5. 大腿骨頭

筋と支配神経の組合せで誤っているのはどれか。

1. 長掌筋:正中神経
2. 尺側手根伸筋:橈骨神経
3. 方形回内筋:尺骨神経
4. 腕橈骨筋:橈骨神経
5. 円回内筋:正中神経

外側皮質脊髓路について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 上肢に対応する線維は下肢に対応する線維よりも外側にある。

# manaba 上へのアップ方法

- ✓ 国家試験回数別（第53回、52回、51回…）
- ✓ 午前・午後別（第53回 午前、第52回 午前…）
- ✓ 分野別（共通・専門・実地問題）
- ✓ 教科別（運動学・内科学・病理学…）

第47回理学療法士国試問題(専門1/2)

設問数 49 経過時間 00:02:26

骨盤部のエックス線写真を示す。認められる所見はどれか。



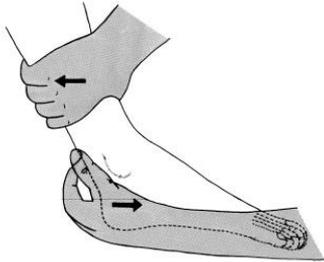
- 大腿骨頭のすべり
- 股関節の脱臼
- 大腿骨頸部の骨折
- 股関節の形成不全
- 大腿骨頭の壊死

48歳の男性。高校時代に野球を始め、現在も週1回程度続けている。最近腰痛が悪化したため病院を受診したところ、第5腰椎分離症と診断された。3週間の自宅安静によって腰痛は軽快した。この時点で行うべき理学療法で適切でないのはどれか。

第47回理学療法士国試問題(専門1/2)

設問数 49 経過時間 00:00:27

右足関節に対する不安定性検査を図に示す。検査している靭帯はどれか。ただし、矢印は加える力の方向を示す。



- 前脛腓靭帯
- 踵腓靭帯
- 底側踵舟靭帯
- 前距腓靭帯
- 三角靭帯

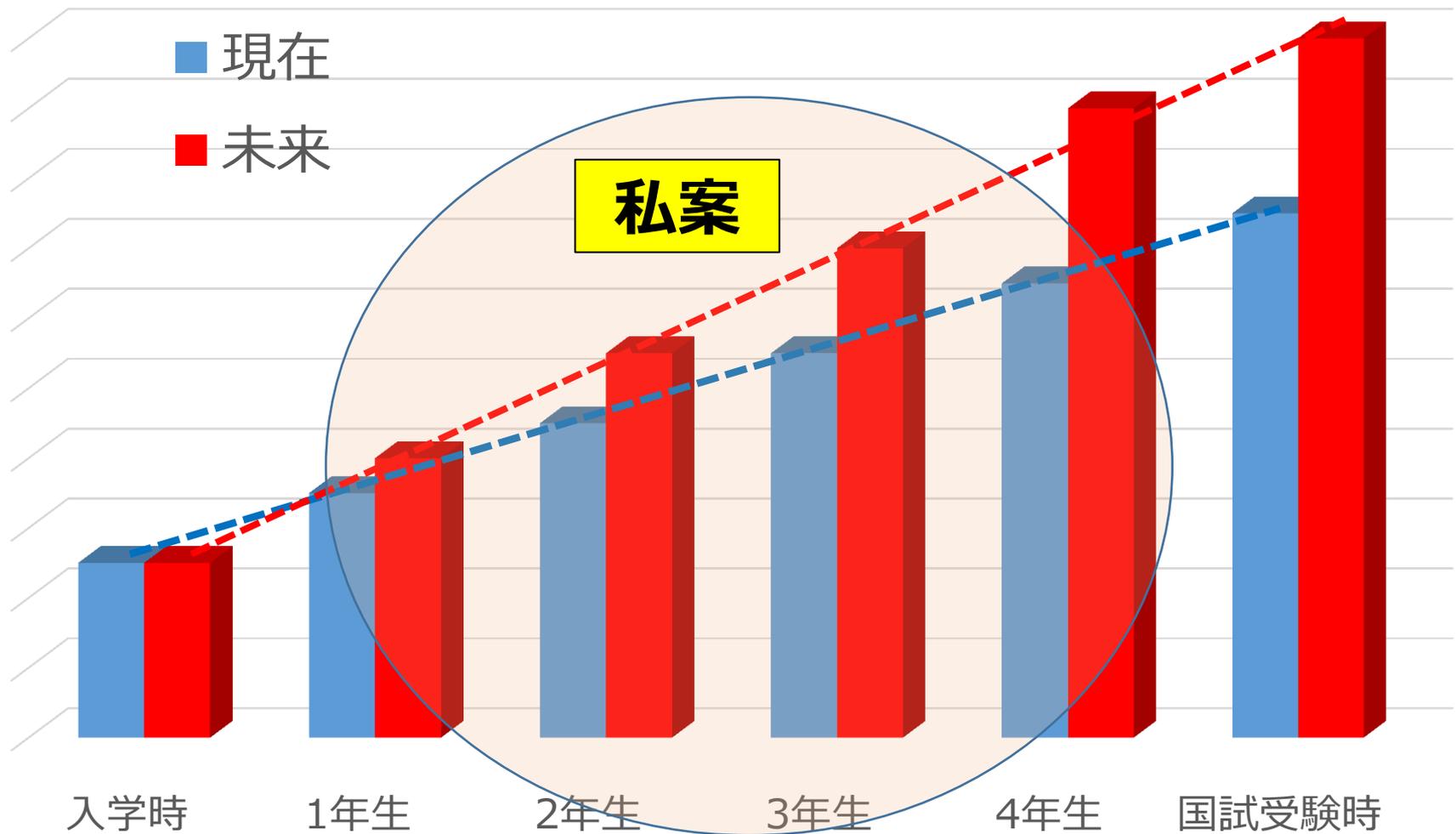
# 国家試験対策に manaba を利用する利点

- ◆ 集中的な苦手問題の克服。
- ◆ 問題の連続回答により出題パターン理解。
- ◆ 進捗状況把握が容易。
- ◆ 小テスト機能により採点作業の軽減。
- ◆ どこでも実施可能。
- ◆ 低学年より解答可能で意識付けにもなる。

# 学生の声

- ✓ 何回でも利用ができる。
- ✓ スマホで活用出来る。
- ✓ 自分のやった結果がすぐにわかる。
- ✓ 友達と競争できる。
- ✓ いつでもどこでも利用できるので便利。
- ✓ 何回もやると傾向がわかる。
- ✓ もっと勉強しないとならないことが分かった。
- ✓ 中々、結果が伴わない。

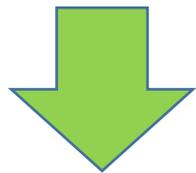
# LMS導入にて目指す効果モデル



# 計画 1 習得知識・技術の質的・量的増加への対策

- **臨床対応力**（情報収集・コミュニケーション）の強化
- **評価の客観性向上**

- ✓ 臨床実習へ望む前の準備として、技術練習や技術評価（OSCE：客観的臨床能力試験等）は、分野・大学・学科により実施形態は様々。  
（模擬患者会、外部評価者の導入…）



距離・時間・対応の均一化等の問題点解決へ向け

医療分野においてオンライン診療、テレビ会議システムの利用が開始

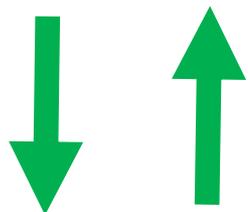
**テレビ会議システムの使用**

私案

# 臨床対応力の強化・評価の客観性向上へ向けて

実施役

評価者 (ルーブリック評価)



患者役

理学療法教育モデル・コア・カリキュラム

- ・実習前OSCEの推奨
- ・実習後に成長が確認できる適切な能力評価  
(例：Post Clinical Clerkship OSCE 等)

2016OSCE口頭試問採点表  
施術者評価

モンテギア骨折

番号( )氏名	良くできた	不完全だが出来た	していない
	2点	1点	0点
1 患者確認(年齢・名前等)			
2 平易な言葉づかい			
3 診察前の動作補助、患者配慮の声掛け			
4 上肢台の準備、検査法の同意			
5 受傷部位・経緯の確認			
6 腕周性圧痛・介達痛の確認			
7 変形や外観の健側との比較			
8 触診・検査中の患者状態管理(配慮・声掛け)			
9 橈骨頭的位置確認			
10 神経症状(血管損傷)の確認			
11 回内外動作確認			
12 症状のまとめ			
13 整復処置方法や経過の伝達			
14 質問があるかどうか確認したか?			
15 予後や予備知識などの提案(指導管理)			
小計			



# テレビ会議システムの使用

## 帝京大学グループ 病院・クリニック

帝京大学医学部附属病院（板橋区）  
帝京医学部附属溝口病院（川崎市）  
帝京大学ちば総合医療センター（市原市）  
帝京大学医学部附属新宿クリニック  
帝京大学附属池袋クリニック  
帝京大学老人保健センター  
帝京池袋接骨院  
帝京平成大学心理臨床センター  
帝京池袋鍼灸院・鍼灸臨床センター

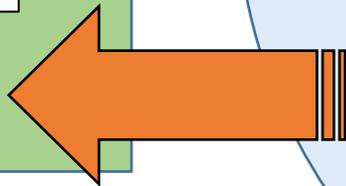
⋮

大学

模擬患者

学生

評価者



テレビ会議システム

私案

# テレビ会議システム使用による効果

<評価者>

教員・卒業生・臨床実習指導者 + 病院・クリニックの専門職

【メリット】

1. 実際の臨床現場に近い環境を提供できる。
2. 学生が臨床での自身の問題点が明確化される。
3. 臨床の評価者が加わり、臨床的側面の評価が可能。

【デメリット】

1. 実施可能な課題に制限がある。（医療面接・問診…）
2. 全体や局所的・感覚的な観察が困難。
3. 準備・実施に時間を要す。（録画も検討）

## 計画2 習得知識・技術の質的・量的増加への対策

- 臨床推論力の強化
- チーム医療の重要性と多角的視点の理解

✓ 昨今の状況と平成32年度の指定規則改正を踏まえ、PBLの実践を通して臨床にて考える力、診療チームの一員としての理学療法士の役割と他チームメンバーが担う役割と視点について理解を深める必要がある。



manaba couse 上に模擬患者情報データベースの構築

私案



学生

### 症例①

31歳. 男性. 事務職. 一人暮らし

診断名: 左鎖骨骨折 (X日: 固定術施行)

X月X日: 通勤中に転倒し道路に手をつく

X+1日: 疼痛軽減せず受診

理学療法評価: ①全体像、②疼痛、③筋力...

理学療法プログラム: ①物理療法、②筋力増強練習...

### 症例②

80歳. 女性. 長男夫婦と同居

診断名: 右変形性膝関節症、糖尿病

X月X日: 歩行時に膝の疼痛を自覚

X+2月: 疼痛増強し受診

社会的背景: ①家屋構造: マンション3階 (EVあり)

血液データ: ①CRP、②HbA1c...

### 症例③

### 症例④

### 症例⑤

## 講義での活用、学生の臨床実習準備への活用

個人情報保護し修正を加え、許可が得られれば実習レポートを蓄積することも可能では？

私案

# チーム医療の重要性や多角的視点の理解にも



全学向け教育支援システム



千葉・ちはら台キャンパス

柔道整復学科

作業療法学科

看護学科

理学療法学科

医療スポーツ学科

**模擬患者データベースの共用**

共通科目（例）チーム医療演習の開講

各学科混成のグループ編成を行いmanaba 上のプロジェクト機能を用いデータベース上の模擬患者に必要な視点やアプローチについて報告・検討を行う。CBT類似システムの構築、SP育成システムにも寄与する。

私案

# 学内共通のシステムであるため・・・更に効果的に

千葉・ちはら台キャンパス  
健康医療スポーツ学部

柔道整復学科

作業療法学科

看護学科

理学療法学科

医療スポーツ学科

中野キャンパス

薬学部

現代ライフ学部



全学向け教育支援システム



**模擬患者データベースの共用**

池袋キャンパス

ヒューマンケア学部

健康メディカル学部

私案